

2017年度 事業報告書

(2017. 4. 1 ~ 2018. 3. 31)

一般財団法人 少林寺拳法連盟

目 次

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

- 【1】大学少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【2】学生少林寺拳法連盟委員長研修会
- 【3】中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿
- 【4】中学校保健体育における武道授業の推進について

2. 指導者の養成

- 【1】支部長・監督資格認定研修会
- 【2】支部長資格仮認定研修会（学生対象）
- 【3】学生指導研修会
- 【4】全国指導者研修会
- 【5】特別研修会
- 【6】学校少林寺拳法実技指導者講習会

3. 昇格考試の実施

- 【1】本部並びに各地区昇格考試

4. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催並びに指導員の派遣に関する事業

- 【1】少林寺拳法全日本学生大会
- 【2】全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会
- 【3】全国高等学校少林寺拳法大会
(兼 平成29年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会)
- 【4】全国高等学校少林寺拳法選抜大会
- 【5】全国中学生少林寺拳法大会
- 【6】全自衛隊少林寺拳法大会
- 【7】各種大会

5. 少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業

6. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

【1】理事長研修会

7. 少林寺拳法の技術指導・学科指導に関する調査・研究

8. 少林寺拳法に関する広報活動

【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やすための活動

【2】出版その他

9. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

【1】関係諸団体との交流

【2】地域社会での協力

【3】表彰

10. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

【1】鏡開き・稽古始め

【2】宗道臣デー（月間）

【3】本部修練

【4】危機管理システムの充実

【5】日中及び国際交流事業

【6】「遺す事業」及び「足場を固める事業」

【7】理事会

【8】評議員会

【9】都道府県連盟・各連盟理事長会議

【10】事業課活動の拡充

■総論

1. 過去5ヶ年の振り返り

- 2012年 少林寺拳法が、中学校保健体育の授業にて武道必修化として採択された。
- 2013年 少林寺拳法コース制を設置した。
中学校武道必修化の授業採択を各都道府県2校目指すこととなった。
- 2014年 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）にて正式種目として実施された。
- 2015年 コース制から少林寺拳法健康プログラムと改称し、クラブ数は21、会員は171名となった。
中学校武道必修化授業採択は、全国30校の普及となった。
- 2016年 過去5年間、C会員減少の対策が不十分だった為、4年連続赤字決算となり、約2億8千万円の資産が減少した。そこで、一財連盟と各連盟の収支を分析、固定費・変動費のロスコスト削減と組織再生を検討し、2,000万円の経費節減を図った。
また、支部長、学生、退会した拳士と保護者からのヒアリングやアンケート調査等により、指導者の指導能力向上の為の研修プログラムを研究した。
学校部活動、武道、スポーツ界の体罰・暴力・ハラスメント問題が社会問題となり、当連盟も指導者のハラスメントや、修練中の重大な事故が発生し対策を講じた。

2. 2017年度事業報告

(1) 支部増加への取り組み

- ①実業団連盟が掲げる100支部の設立目標を支援し、9支部の設立で102支部となり目標を達成した。
- ②実業団支部の内、都道府県警察支部の設置を促進した結果、8都道府県支部となった。
- ③各都道府県支部設立促進のため、教職員連盟を設置した。教職員支部は21支部となった。
- ④会員増加に向け、少年から一般、中高年も所属できる武道館&体育館支部の設置を発表した。
2支部が設立し4月から活動予定。現在、4支部が設立準備中。
- ⑤支部長の負担軽減のため、支部長代行副支部長制度を設置し、複数指導者制度を奨励した。
- ⑥北海道地区における支部長資格認定研修会については、自宅におけるDVD講義と事前レポート作成により、現地での技術と面接審査だけとし、遠隔地の受講者に配慮した。
- ⑦大学本部合宿で、支部長資格仮認定研修制度を導入し、450名に仮認定通知を授与した。

(2) 2017年度所属数の推移

- ①設立：スポ少23、総合SC2、実業団3、教職員4、警察2、大学2、高校5、中高1、中学1、健康クラブ5 =48支部増
- ②廃止：スポ少7、カルチャー5、実業団2、大学短大6、専門専修2、高校3、小学校1、健康クラブ2 =28支部減

➡大学、短大、専門・専修学校の部員数が少ない部へのサポートが重要。

(3) 2017年度会員増加への取り組み

- ①支部長、幹部のモチベーション向上の為、手続きの簡素化と役職袖章制度を復活した。
- ②支部長からのアンケートや、会員の多い支部、少ない支部から運営状況をヒアリングしたり、退会した拳士からのヒアリングなどにより、継続率向上や新規会員募集のノウハウをまとめ、研修会、講習会、合宿にて活用した。
- ③支部長・監督研修会、支部長資格認定研修会、各種指導者対象の研修会・講習会にて、会員の継続率向上のための、「魅力ある支部づくり」、「魅力ある支部長・幹部とは」、「拳士が辞める原因とその対策」について研修・班別討議を行った。
- ④支部長資格認定研修会を、事務講習より支部長の教育指導者技術の向上に切り替えた。
- ⑤大学本部合宿にて、継続率の向上や新入生部員の勧誘について、講義や討議を行った。また、関東学生OB会連合会作成の「新入部員勧誘マニュアル」を解説した。
- ⑥中学生に少林寺拳法を知ってもらうために、中学校武道必修化の授業採択校数推進を加速すべく、スポーツ庁助成金を活用し、各都道府県推進委員対象の特別研修会を開催。次年度の全国指導者研修会（勝浦市）へ繋ぐ計画を発表し、参加を呼びかけた。
- ⑦立合評価法のルール統一と審判員精度向上、並びに防具開発を検討した。
- ⑧会員と保護者の満足度向上の為、会報のページ数を8ページ増やし、リニューアルした。
- ⑨各種ハラスメント、トラブルの未然防止と共に、安全管理のガイドラインを見直し周知した。

(4) 財政改善への取り組み

- ①基本基金以外に取り崩せる資産が減少し続けている為、前年度より重点課題としてきた経費節減目標5,000万円の仕込みを一財連盟総力あげて取り組み、完了した。
- ②財務改善にあたり、理事会、内局にて「身の丈経営（収入に見合った支出）」の徹底により資産取り崩し防止と、経費節減で仕込んだものの着実な実行を共通認識とした。
- ③都道府県大会時に、各連盟の協力を得て、事業課物品の委託販売を行い400万円の増収。50周年事業の開祖法話CD化事業として、50周年記念事業費用にて、「開祖講話CDブック」を製作し、売り上げは約100万円。
- ④事業課の利益率向上の為、原価率、商品回転率、新物品開発等の販売戦略を検討した。
- ⑤学生OB会の協力を得て、学生OBOG賛助会員制度発足の準備を行った。
- ⑥丸亀市観光協会や高松観光協会より、大学合宿及び大会事業に合計45万円、スポーツ庁より研修会事業に300万の助成金を受けた。

(5) 少林寺拳法創始70周年記念事業の推進

- ①一財連盟より、年間を通じて実行委員会に職員を2名選出した。
- ②事業の寄付金、広報公募活動を行った。
- ③香川、東京両イベントに向けて、準備運営に全役職員が携わった。

1. 少林寺拳法の普及及び指導に関する事業

【1】大学少林寺拳法部連盟本部合宿

- | | | | | | | | |
|---|-----|----|----|-------|----------|---|------------------|
| 1 | 期 日 | 夏季 | A週 | 2017年 | 8月30日(水) | ～ | 9月2日(土) |
| | | | | 北海道 | " | | 9月8日(金)～9月10日(日) |
| | | 春季 | A週 | 2018年 | 2月20日(火) | ～ | 2月23日(金) |
| | | | B週 | " | 2月28日(水) | ～ | 3月3日(土) |
| | | | C週 | " | 3月6日(火) | ～ | 3月9日(金) |
| | | | D週 | " | 3月13日(火) | ～ | 3月16日(金) |
- 2 目 的 少林寺拳法の目的や在り方に対する理解を深め、各種技能の向上を図る。
卒業後の継続率向上のためにも、大学部活の一過性で終わらせることなく、少林寺拳法の楽しさ（技、人との繋がり等）を伝える。
卒業後、少林寺拳法で学んだことを如何に活かしていくのかを伝える。
- 3 方 針
- ・学生の特性と社会から学生世代に求められているニーズを加味し、企画する。
 - ・企画に際してのリサーチを十分に行う。
 - ・参加者が価値（効果）を実感していくことを重視する。
 - ・（支）部長資格仮認定研修対象の合宿とする。
- 4 テ ー マ “いいものを持って帰って、悩みを本部に置いて帰ろう！！ ～人生花開く仲間作りと疑問解消～”
- 5 対 象 大学少林寺拳法部所属の個人会員及び少林寺拳法連盟所属の個人会員
- 6 参 加 校
- | | | | |
|-----|----|------|------|
| 夏季 | A週 | 22所属 | 299名 |
| 北海道 | | 15所属 | 78名 |
| 春季 | A週 | 34所属 | 341名 |
| | B週 | 38所属 | 340名 |
| | C週 | 33所属 | 382名 |
| | D週 | 32所属 | 238名 |
- 7 内 容
- (1) 技術修練
 - (2) 学科学習
 - (3) 各種講義
 - (4) 選択科目
 - (5) 安全管理・体罰・暴力・各種ハラスメントの根絶の徹底指導
 - (6) その他（支部長資格仮認定研修講義等）
- 8 総 括
- ・「社会で生きる力」や「社会で役に立つ人づくり」を提示、そして仲間を作れるように、そして、「技術」では正しい基本や法形等を身に付け、学生が修練しやすい練習法の提示を行った。また、悩みや疑問を解消して晴れやかな気持ちになれるように、事務手続きなど困ったことがあった場合の援助先について提示した。
 - ・毎朝一番に学年別討議を行うことで、交流がしやすく、例年よりも積極的な交流が見られた。
 - ・資格別での技術修練においては、各時間における指定技を2技とした。そのことにより深く技を学ぶことが出来、習熟度が高くなった。また、資格別のグループ毎に即して時間配分が出来たことで、習熟度の早いグループには指定技以外の関連技を学ぶことが出来、満足度につながった。

- ・ 昨年のアンケートを基に初日に講義を集中的に行ったが、連続してある為集中力を欠くなどの意見が多くあった。昨年度と本年度の講義についてのアンケートを基に同じ時間帯に行うのではなく、毎日に分散し、時間帯も変化をもたせ、新鮮な状態で講義に臨めるよう工夫が必要である。
- ・ 選択科目において中学校武道必修化に伴う、授業企画（授業における技の伝え方）を行い、教員志望の学生に対し少林寺拳法の授業の一端を知ってもらい、中学や高等学校での武道必修化に向けて興味と関心を持ち、新しい発想を得ることが出来た。
- ・ すべての学生において満足度が高く、学びのある合宿になるために、多様性のある合宿にするなどの検討が必要である。
- ・ 研修生の参加希望者数が増えつつあり、参加に当たっての資金として、丸亀市観光協会への助成金を申請し、受け入れの拡充が出来た。
- ・ 閉会式後にテーマソングの合唱と研修生の演武披露を行い、最後に全体記念撮影を行うことで、合宿における楽しさや大学生の元気や一体感を再確認することが出来た。また、研修生にとっても運営を学ぶだけでなく、目標も出来、より深い絆を結ぶことが出来ていた。
- ・ 参加人数について、夏季は昨夏より約 30 名の微増、春季は昨春より約 140 名の減少となった。春季は参加所属数がほぼ昨春と同じであるため、各所属あたりの参加人数が減っていることがわかる。
昨今の大学部活においても、部活内で合宿に参加する者、参加しない者と分かれている現状があるので、参加しない者へのアプローチを考えていく必要がある。

【2】学生少林寺拳法連盟委員長研修会

- | | |
|--------|---|
| 1 期 日 | 2017年12月20日（水） ～ 12月22日（金） |
| 2 目 的 | 学生連盟役員としての自覚を深めると共に、学生連盟運営の方針、大学少林寺拳法部の普及拡大等を検討する。 |
| 3 対 象 | 各地区学生連盟常任委員 |
| 4 参加人数 | 37名 |
| 5 内 容 | <p>(1) 講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生連盟規則について ・ 危機管理について ・ スケジュール管理について ・ 関係団体等との調整について ・ 大会の在り方 ・ 演武についての注意点（本部審判委員会より） ・ 事務手続き講習 ・ 知的財産の取り扱いについて ・ 大会パンフレットへの掲載について <p>(2) 実技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実技 ・ 鎮魂行について ・ 諸作法について ・ 団体行動について |

- ・立合評価法ルール確認
 - (3) 作業
 - ・2017年全日本学生大会の総括について
 - ・高校選抜大会(2018年3月)における学連紹介の実施について
 - ・2019年度全日本学生大会開催場所について
 - ※日本武道館改修工事のため、日本武道館は使用できない。
 - (4) 会計監査
 - (5) 各地区の現状ヒアリング
- 6 総 括
- ・講義において、学生連盟の常任委員になることは「公人」であることを伝えたことにより、学連盟常任委員としての自覚がさらに増し、各活動への重要性をより深く理解できた。
 - ・各種手続きなどについての講義において質問が多くあり、各地区学生連盟において手続きの重要性が認知され、さらに各種質問をする際に学生担当職員とラインなどで気軽に質問を出来るようにし、報告相談が素早く出来るようにした。
 - ・会計に関して、帳簿などの付け方がほぼすべての地区で正しく行えるようになってきている。その一方で、残金への意識が無い地区があり、今年度赤字の地区がいくつかあり、改めて改善点を話し合った。

【3】中学・高校少林寺拳法部連盟本部合宿

- 1 期 日 2017年 8月23日(水)～8月25日(金)
- 2 目 的 少林寺拳法の目的や在り方に対する理解を深め、技術の向上を図る。
技術修練を通じて少林寺拳法の楽しさを再確認してもらう。また、仲間とともに学ぶ楽しさを実感することで、他者との人間関係構築の方法も学ぶ。
- 3 対 象 中学・高校少林寺拳法部所属の中学生・高校生会員及び少林寺拳法連盟所属の中学生・高校生会員
- 4 内 容
- (1) 講話
 - (2) 各種講義
 - (3) 技術練習
 - (4) 鎮魂行
 - (5) 作務
 - (6) 補強運動
 - (7) 安全管理
 - (8) その他
- 5 参加人数 23所属 174名
- 6 総 括
- ここ2、3年継続して行っているが、基本的に同じ指導員が3日間を通して同一グループを指導する体制をとった。
- インターハイ開催の時期などの影響により、8月中旬以降の実施となり、既に授業が開始されている学校もあったため、例年よりも少ない参加所属、人数であった。そのため、それぞれの資格、グループ内が少人数になることにより、より濃い指導を実施することができ、また実技だけにとどまらず講義も実施することができた。来年度は、8月上旬開催で参加しやすい日程としたので、より多くの拳士に呼びかけて参加者増加につなげる。

【4】中学校保健体育における武道授業の推進について

- 1 各都道府県での実施校増加に向けた取り組みとして、各都道府県に配置している中学校武道必修化推進委員を対象に中学校武道必修化特別研修会（スポーツ庁支援事業）を実施した。
 - (1) 各都道府県の推進委員を授業コーディネーターとして、授業実施に必要な教育支援人材を紹介できる体制等を確立し、授業プログラムの紹介や開発支援を可能にするための一定の指導力を身に付けることができた。活動意義や地域での役割について、一定の理解を得た。各地域において、要請があれば学校と指導者双方への連絡と調整を行うことが可能となった。
 - (2) 指導者リストの作成
推進委員（授業コーディネーター）に自身の都道府県下における指導者リストの作成を依頼した。これにより、中学校の特性を理解した高い指導力を備えた指導者の派遣体制等を充実させるとともに、情報共有や指導力向上のための中学校武道授業関連行事の運営の充実を図ることができる。
 - (3) 事業推進ガイドラインの作成
コーディネーターや既に実施された授業で得た経験知や特別研修会等で共有された情報・知識・技能・指導技術および外部有識者の知見を集約した内容をもとにガイドラインを作成した。
- 2 授業実施に向けた指導員養成事業を行った。
 - (1) 学校実技指導者講習会、全国指導者研修会、花園大学で中学校保健体育科教員免許更新講習を開催し、一財連盟が「中学・高校体育授業指導者資格」発行および少林寺拳法未経験教諭の授業実施へ向け充実を図った。
- 3 各都道府県での実施校増加に向けた取り組み
実施校を1都道府県当たり2校以上とすることを目標に、各都道府県に推進委員を設置し、必修化採択へ向けた促進及び進捗確認を図り、支援を行った。
 - (1) 担当都道府県内各実施校や教育委員会、都道府県連盟、連盟本部との連携を行った。
 - (2) 武道授業推進に関連する地域での実情把握を行った。
 - (3) 指導可能な指導者に関する把握を行った。

2. 指導者の養成

【1】支部長・監督資格認定研修会

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 期 日 | 2017年 7月15日（土） ～ 7月16日（日）連盟本部 |
| | | ” 9月30日（土） ～10月 1日（日）東京 |
| | | ” 12月 2日（土） ～12月 3日（日）連盟本部 |
| | | 2018年 1月27日（土） ～ 1月28日（日）東京 |
| 2 | 目 的 | 支部長・監督の使命と課題を明確にし、一般財団法人少林寺拳法連盟の支部・少林寺拳法部運営に必要な知識及び少林寺拳法の指導法を修得する。 |
| 3 | 対 象 | 支部・少林寺拳法部の設立・交代希望者、副支部長希望者 |
| 4 | 内 容 | (1) 講話
(2) 指導者の心構え、姿勢の確認 |

- (3) 支部長・監督になるための必要条件の確認
- (4) 技術及び技術指導法の研修
- (5) 振興普及活動及び安全管理の研修
- (6) 体罰・暴力・各種ハラスメントの根絶の徹底指導
- (7) 少林寺拳法部運営上の諸手続と具体的方法の研修
- (8) 面接審査
- (9) 技術審査
- (10) 各種規則・規程及び制度
- (11) 知的財産の運用制度の確認

5 参加人数

【合計 56名】

7月 9名

スポ少4名、実業団1名、中学・高校1名、高校2名、大学1名

9月 19名

スポ少15名、実業団1名、大学2名、高校1名

12月 17名

スポ少8名、総合型スポーツクラブ1名、高校1名、中学校1名
大学1名、実業団1名、自衛隊1名、武道館1名、体育館1名、
健康プログラム1名

1月 11名

スポ少6名、実業団1名、高校2名、健康クラブ2名

6 総括

支部を運営する上で必要なことを習得することに加えて、指導者としての自覚を持ち、魅力ある支部づくりに不可欠である資質の向上を図ることを目指した研修を実施した。審査内容と研修内容をリンクさせ、また会長の講義による少林寺拳法の理念の確認などの仕掛け作りも昨年度に引き続き実施したが、次年度に向けては事前学習と当日の研修における実施内容についての検討を進めていく必要がある。

また、昨年度より支部長、監督対象課程とクラブリーダー対象課程を別に設定することにより、それぞれの形態に特化した内容を実施したが、今後に向けて、共通内容と各課程別の内容の精査が必要である。

【2】支部長資格仮認定研修会（学生対象）

1 期 日	夏季	A週	2017年	8月30日(水)	～	9月2日(土)
	春季	A週	2018年	2月20日(火)	～	2月23日(金)
		B週	"	2月28日(水)	～	3月3日(土)
		C週	"	3月6日(火)	～	3月9日(金)
		D週	"	3月13日(火)	～	3月16日(金)

※上記、大学少林寺拳法部連盟本部合宿中に開催。

- 2 目 的 支部長・監督としての心得と、一般財団法人少林寺拳法連盟の支部・少林寺拳法部運営に必要な知識及び少林寺拳法の指導法を修得する。
- 3 対 象 大学・短大少林寺拳法部（大学扱いの高専も含む）の部員
（大学2年生以上かつ初段以上の現役会員であること）
- 4 内 容 上記、大学少林寺拳法部連盟本部合宿の内容に加えて、支部長・監督資格認定研修会の内容に準じる講義を実施。

- 5 備 考 (1) 面接審査、技術審査については実際に支部・少林寺拳法部を設立・交代を希望する際に、連盟本部または都道府県連盟に委託の上実施する。また、場合により、審査の際に技術修練補講も実施する。
(2) 本研修会を受講し、得られる支部長資格（仮認定）の有効期間は原則卒業後5ヶ年。
- 6 参加人数 【合計 450名】
夏季 A週 63名
春季 A週 103名
B週 99名
C週 121名
D週 64名
- 7 総 括 受講者に対して、連盟本部として担当者より連絡をとり始めた。
創始70周年記念事業で作成した宗道臣講話CDブックを受講者全員に配布するなど、有資格者であることを忘れさせず、且つ連盟本部との距離を保つことで、継続、また卒業後休眠したとしても、復帰しやすい環境を維持していくよう、今後も連絡を取り続ける。

【3】学生指導研修会

- 1 期 日 2017年 7月 2日（日） 東京
2018年 2月11日（日） 連盟本部
- 2 目 的 指導者としての自覚を深め、資質を高める。
大学少林寺拳法部連盟本部合宿等での指導方針の周知。
学生の現状把握と指導力の向上を図る。
中学生、高校生に対する指導力の向上を図る。
- 3 対 象 ●2017年7月度
本部審判員
本部1、2級指導員（※前期該当指導員）
大学少林寺拳法部の監督
中学、高校少林寺拳法部の部長・監督
大学少林寺拳法部のコーチ
大学少林寺拳法部の学生指導に関わっている拳士（学生OB・OG等）
都道府県連盟内で中学生、高校生、大学生指導の役職に就く拳士
（学生担当、学連担当等）
●2018年2月度
満22歳以上、二段以上の者
- 4 内 容 (1) 講話
(2) 講義（指導者の使命とあり方、課題、会員増加、継続率向上、安全管理、各種ハラスメントの根絶の指導）
(3) 技術練習（指導法学習等）
(4) 剛法運用法修練 ※7月東京のみ実施。
(5) 実習（立合評価法審判実習） ※7月東京のみ実施。
- 5 参加人数 合計 142名

- 7月 東京 81名
2月 連盟本部 61名
- 6 総 括 2018年2月度より対象者の枠拡大を実施した結果、昨年よりも約20名の増加となった。(全体的には昨年より約40名増加)
- 今後指導者を目指す若い拳士に、指導者としての指導法、支部運営、また現代の学生に合わせた指導法、安全管理・各種ハラスメント根絶の指導徹底の講義を行った。
- 7月度(東京)では、学生大会で実施している立合評価法審判講習を実施し、立合評価法を知っていただくと同時に、修練法(指導法)も実施することで、立合評価法(運用法)が修練体系の一つであることの認識を深めた。

【4】全国指導者研修会

- 1 期 日 2017年 9月16日(土) ~ 9月18日(月・祝)
- 2 場 所 千葉県勝浦市(日本武道館研修センター)
- 3 目 的 日本全国で少林寺拳法を指導する中学、高等学校の教員、及び社会体育指導員を対象に我が国の伝統と文化に立脚した「少林寺拳法」理論と実技の研修会を実施し、専門的な知識・技術・指導法の充実を図り、もって全国的な少林寺拳法指導者の養成と資質向上に資する。
- 4 主 催 公益財団法人日本武道館・一般財団法人少林寺拳法連盟(東京センター、振興普及部)
- 5 対 象 ・中学校もしくは高等学校の保健体育科教員。又は学校少林寺拳法部で指導する指導員(部外者可)
・少林寺拳法連盟の所属長・監督(2017年度内までに部長監督資格認定研修会を受講する予定を含む)
・都道府県連盟内で大学、高校又は中学生の(指導)担当役職者。又は同連盟内で大学、高校又は中学生に対して技術・学科の直接的指導を担う者
- 6 内 容 (1) 講義(指導者の使命とあり方、課題、会員増加、継続率向上、安全管理、各種ハラスメントの根絶の指導)
(2) 技術練習(考試・審判・指導技術の向上等含む)
(3) その他
- 7 参加人数 90名
- 8 総 括 2013年度より公益財団法人日本武道館との共催により国庫補助事業として全国各地の中学校武道必修化における指導者の育成および次世代を担う指導者の育成を目的に開催された本事業は、今回で5回目を迎えた。
- 会長講話の他、特別講義では、部外から講師をお招きし、指導現場における「安全管理」、「道場と学校教育」についての講義、他にも、連盟本部の諮問機関である中学校武道必修化プロジェクト委員会委員長による中学校武道必修化に関する「効果的な授業法」について講義が行われた。その他、技術練習や班別ミーティングを通して、専門的な知識・技術・指導法の研さんに励むなど、各種技能向上にむけた研修が行われた。

【5】特別研修会

- 1 期 日 2018年 1月20日(土) ～ 1月21日(日)
- 2 場 所 少林寺拳法 東京研修センター
- 3 目 的 将来の少林寺拳法普及施策の一環として、2018年度より各都道府県 2校の設置を目指し、中学校武道必修化を促進しています。これまでに延べ32校、現在は全国28校の中学で実施されています。本事業促進にあたり、既に設置をされた学校の設置経緯や授業内容やその効果などについての実例を紹介したり、今後の導入にあたり、その初動対応や計画、予想される課題や不安事項について質疑応答を行い活動促進につなげ、さらに授業を安全かつ効果的に実施できるよう、医学や心理学の観点からも専門家による講義を行う。
- 4 主 催 スポーツ庁、一般財団法人 少林寺拳法連盟
- 5 対 象 各都道府県連盟の中学校武道必修化推進委員
- 6 内 容 (1) 講義(武道関係団体と学校、教育委員会との連携方策の在り方、授業指導法、授業計画・授業評価法)
(2) 指導法(基本、演武指導、対人的技能、効果的な指導法等)
(3) その他
- 7 参加人数 47名
- 8 総 括 各学校の状況に応じられ、かつ効果的な授業が展開できることを目指し、中学校武道必修化推進委員を中心とする情報共有と授業支援体制を強化した。

【6】学校少林寺拳法実技指導者講習会

- 1 期 日 2017年 8月23日(水) ～ 8月25日(金)
- 2 場 所 一般財団法人 少林寺拳法連盟 本部
- 3 目 的 心身ともに発達途上にある中学生及び高校生を指導する指導者の資質向上と平成24年度より実施された中学校保健体育における武道必修化に則り、指導者養成のための講義及び実技指導等を行う。
- 4 主 催 スポーツ庁・一般財団法人少林寺拳法連盟(振興普及部)
- 5 対 象 中学校及び高等学校の教員
学校における少林寺拳法の指導者ならびにそれを目指すもの(外部指導者を含む)
教員志望の大学生
各連盟の武道必修化担当理事及び武道必修化担当、学校授業指導登録者
- 6 内 容 (1) 講義(指導者の使命とあり方、課題、会員増加、継続率向上、安全管理、各種ハラスメントの根絶の指導)
(2) 技術練習(考試・審判・指導技術の向上等含む)
(3) その他
- 7 参加人数 34名
- 8 総 括 本年度の学校実技指導者講習会も学習指導要領改訂により平成24年度より中学校保健体育において必修となった「武道」と、部活動での指導内容の充実に主眼を置いて開催された。体育教員志望者も参加し、教員の資質と指導技術の向上を目指し講義、ディスカッションと共に、教員自身の技術向上を含む講義・実技、授業を想定した実習を行った。一方で、8月後期に開催されたこともあり、学校の2学期が既に始まっていたところもあり、受講者が例年よりも少なかった。

3. 昇格考試の実施

【1】本部並びに各地区昇格考試

本部及び各地方において随時昇級、昇段考試を実施した。

4. 各種大会、講習会、研修会及び研究会等の開催

並びに指導員の派遣に関する事業

【1】少林寺拳法全日本学生大会

- 1 期 日 2017年11月26日(日)
- 2 場 所 東京都(日本武道館)
- 3 目 的 学生会員が日頃の少林寺拳法の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全日本学生少林寺拳法連盟
- 5 対 象 大学少林寺拳法部所属の学生会員
- 6 参加人数 144校 1666名
- 7 総 括 昨年節目の50回を迎え、今大会では新たな一步を踏み出す大会とするべく「進」のテーマが設けられた。本大会では、予選審判員を従来の3名体制から5名体制に増やし(本選は5名体制で実施)、より公正ジャッジできるようにした。また表彰式では、ここ数年間続いている各地区学生連盟からの副賞(地域の特産物等)が贈られるなど、学生ならではの趣向が表れていた。

【2】全日本少年少女武道少林寺拳法錬成大会

- 1 期 日 2017年 8月 5日(土)
- 2 場 所 東京都(日本武道館)
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、一般財団法人少林寺拳法連盟
- 4 後 援 スポーツ庁、日本武道協議会 他
- 5 対 象 全国の小学生・中学生会員
- 6 参加人数 1,518名
- 7 テ ー マ 「ワクワク～みんな いっしょに～」
- 8 総 括 本大会は、「ワクワク～みんな いっしょに～」をテーマとし、全国から参加した少年少女拳士が元気いっぱい、基本錬成・演武錬成・稽古錬成の3本柱を軸に、日ごろの修練の成果を披露した。演武錬成では、単独、組、団体演武に分かれ演武を披露。また稽古錬成では、指導員により演武の要点について指導がなされ、他の所属拳士との交流を深めた。

【3】全国高等学校少林寺拳法大会

(兼 平成29年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会)

- 1 期 日 2017年 8月 4日(金) ～ 8月 7日(月)
- 2 場 所 宮城県塩竈市(塩釜ガス体育館)
- 3 目 的 一財連盟の個人会員(高校生)が、日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 一財連盟、(公財)全国高等学校体育連盟、宮城県、宮城県教育委員会、塩竈市、

塩竈市教育委員会

- 5 対 象 一財連盟の個人会員（高校生）
6 参加人数 45都道府県 191校 728名
7 総 括 本大会は、少林寺拳法が全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の正式種目となり4回目の大会であり、昨年の大会に引き続き各関係者やマスコミからも注目をされる中実施された。地元塩竈市の行政、高校生による手厚い運営体制、宮城県連のサポート等、地域の全面的なご理解・ご協力が印象的であった。参加した高校生による気迫に満ちた演武とともに、高校少林寺拳法部の普及・振興の在り方が示された大会となった。

【4】全国高等学校少林寺拳法選抜大会

- 1 期 日 2018年 3月24日（土） ～ 3月26日（月）
2 場 所 坂出市立体育館
3 目 的 一財連盟の個人会員（高校生）が、日頃の修練の成果を弁論、演武にて発表し、共に学びあう。
4 主 催 一財連盟、（公財）全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
5 対 象 一財連盟の個人会員（高校生）
6 参加人数 200校 937名
7 総 括 「質実剛健～進め未来へ～」をテーマに開催された本大会は、過去最多の出場者数となった。日頃の成果を発揮すべく、弁論の部では情熱を持って語る姿、競技の部では気迫のこもった演武が各コートで繰り広げられた。技術講習会では、今日課題として挙げられる「武的要素」を、楽しみながら体感する内容を実施。参加している拳士のみならず、観客も含め会場全体が一体となる、新しい技術講習の在り方を示すことができた。一方で駐車場の不足等を受け、次回大会に向けた運営全体の見直しを図る。

【5】全国中学生少林寺拳法大会

- 1 期 日 2017年 8月18日（金） ～ 8月20日（日）
2 場 所 石川県金沢市（いしかわ総合スポーツセンター）
3 目 的 一財連盟の個人会員（中学生）が、一同に会し、日頃の修練の成果を発表すると共に、技術講習を通して、互いの親睦交流と、技術の向上を図り、共に学びあう。
4 主 催 一財連盟、全国中学校少林寺拳法連盟
5 主 管 石川県少林寺拳法連盟
6 対 象 一財連盟の個人会員（中学生）
7 参加人数 453校 890名
8 総 括 「飛躍～未来へと羽ばたく～」をテーマに開催された本大会は、香川県外の開催としては二回目となる。参加校数も昨年より増加し、盛大に開催された。運営においては、石川県スタッフによる気持ちの良い挨拶での出迎え、お見送りが、来場者に大変好評であった。また、地元マスコミに対するPR活動を積極的に行っていただき、地元における少林寺拳法の理解がより一層深まった。一方で地元実行委員会と連盟本部間で、企画運営の意思決定に対する認識の食い

違いがあり、次回大会以降の総括である。

【6】全自衛隊少林寺拳法大会

- 1 期 日 2018年 1月27日(十)
- 2 場 所 防衛大学校
- 3 目 的 自衛隊少林寺拳法部所属の会員が日頃の修練の成果を発表し、共に学びあう。
- 4 主 催 全自衛隊少林寺拳法連盟
- 5 対 象 自衛隊少林寺拳法部所属の会員
- 6 総 括 第43回を迎えた本大会は、北海道から九州まで、全国各地の陸・海・空自衛隊の拳士が集まり、それぞれの種目に分かれて演武競技が行われた。
大会終了後にはレセプションも行われ、全国の自衛隊拳士が交流を深めていた。

【7】各種大会

別紙一覧表を参照。

5. 少林寺拳法の知的財産の保護に関する事業

少林寺拳法が持つ知的財産を保護する活動を行った。

シンボルマーク・ロゴの使用に関わる申請に対し、「VALUE-LEVEL-UP ガイドライン」に基づいて、必要事項の指導をした。

また、一部権限委任の項目の変更もあり、許諾にかかる時間が昨年よりさらに早くなり、申請者の負担軽減につながった。

その他、SHORINJI KEMPO UNITYと協力し、知的財産認識の向上などの知的財産保護活動を行った。

6. 会員の承認及び会員に対する指導・助言

【1】理事長研修会

- 1 期 日 2017年 4月22日(土)
- 2 目 的 一般財団法人少林寺拳法連盟の下部組織である都道府県連盟・各連盟の理事長としての使命と役割を理解し、連盟本部との関係強化を図り、組織として統一のとれた活動ができるようにする。
法人組織の機構改革について理解と協力を促す。
- 3 対 象 都道府県連盟・各連盟理事長
- 4 内 容 (1) 会長講話
(2) 都道府県連盟・各連盟理事長としての使命と役割について
(3) 一般財団法人少林寺拳法連盟の下部組織として都道府県連盟・各連盟の運営の在り方について
(4) 組織機構改革を踏まえた運営上の留意点について
- 5 参加人数 8名

7. 少林寺拳法の技術指導・学科指導に関する調査・研究

技術解析・研究を推進し、特に指導者の技術力、審判員審査力、そして指導力の向上を目指した。

- 1 新型防具の開発中である。引き続き行う。
- 2 立合評価法競技の研究、審判員の育成、普及活動を行った。審判員を増員した。
- 3 立合評価法・運用法の修練法、指導法に関する資料を作成した。
- 4 その他必要な事項について

8. 少林寺拳法に関する広報活動

【1】少林寺拳法普及の機会を広げ、支援・協力者（団体）を増やすための活動

少林寺拳法創始70周年を記念しての広報活動推進を積極的に図り、関係団体の拡張及び協力体制の強化に努める。

1 各種イベントへの参加

2016年度より始動した太鼓チームへの依頼が増加。演奏と演武のコラボレーションにより効果的な広報が可能となった。

NO	日付	行事名	場 所	担当・派遣者
1	4/2	たどつさくらまつり	桃陵公園コンコースホール	太鼓チーム
2	4/8	ライオンズクラブ地区次大会前夜祭	オークラホテル丸亀	太鼓チーム
3	5/6	中四国学生少林寺拳法連盟設立 50周年記念祝賀会	広島県・メルパルク広島	太鼓チーム
4	5/19	香川県電気工業協会40周年記念事業	JRクレメントホテル高松	太鼓チーム
5	7/2	香川県大会	丸亀市民体育館	太鼓チーム
6	8/5	たどつ夏まつり	多度津町 夏まつり会場	太鼓チーム
7	10/6	第28回中国・四国地区特別支援学校 知的障害教育校PTA連合会	オークラホテル高松	秋元職員・矢原職員
8	10/8	中讃ブロック大会	飯山総合運動公園体育館	太鼓チーム
9	11/18	志度地域いきいきネット 平成29年 度活性化事業	志度音楽ホール	太鼓チーム
10	11/19	金陵初しぼり祝宴	金陵の郷	山西課長・国富SC・秋元職員・ 本部道院拳士・タドツスボ少 拳士
11	11/25	多度津商工会議所青年部50周年記念 大会	オークラホテル丸亀	太鼓チーム
12	12/22	四国財務局主催 地方創生・地域連携 担当者会議 懇親会	大食堂	太鼓チーム

2 当法人の活動行事等に対して、マスコミ取材への協力及び有効活用を図る

NO	日付	取材団体	広報区分	取材内容
1	7/25	JR 機関紙 ジバング倶楽部	冊子	少林寺拳法グループ
2	9/11	東京・インスタグラマー香川県情報発信事業	SNS 紹介	少林寺拳法グループ
3	12/12	(株)グローバルデイリー 一番 JAPAN	インターネット配信	少林寺拳法グループ

3 普及活動に繋がる見学・表敬訪問・研修等各種団体の受入れ

NO	日付	団体名	実施内容
1	4/13	善通寺南クラブ大麻ふれあいサロン	施設見学
2	5/17	善通寺ロータリークラブ	施設見学・講話・紹介 VTR 鑑賞
3	6/17	明治大学 OB ご一行	施設見学
4	6/17	かがわ長寿大学高松校 有志一同	施設見学、演武見学、VTR 鑑賞
5	7/7	善通寺ロータリークラブ 交換留学生	施設見学、演武見学、技法体験、鎮魂行体験
6	7/20	富士市市議会議員 表敬訪問	施設見学、会長対談
7	8/1	観音寺体育協会大野原支部およびドイツスポーツ少年団所属団員	施設見学、演武見学、技法体験、講話
8	8/6	たどつ夏まつり まちあるきツアー	施設見学、技法体験 (夏まつり会場にて太鼓鑑賞)
9	9/11	東京インスタグラマー香川県情報発信事業	施設見学、技法体験
10	9/28	かがわ長寿大学	施設見学、演武見学、健康プログラム体験
11	10/20	多度津小学校 児童 社会科見学	施設見学、少林寺拳法紹介、事務所紹介、演武見学
12	11/29	洞爺湖民生委員児童委員会協議会	総裁講演、施設見学
13	1/20	さぬき探訪ツアー (インバウンド) ご一行	施設見学、演武見学、技法体験
14	1/30	横須賀三崎道院長他、町関係者ご一行	施設見学、演武見学
15	2/4	西日本観光引率 ツアーご一行	施設見学、演武見学

4 賛助会員の拡大

大学 OB・OG 賛助会員 (仮称) を企画・検討中

【2】出版その他

一般財団法人少林寺拳法連盟から発せられる情報をいち早く会員に知らしめ、少林寺拳法に対する正しい理解と普及を図るために次の活動を行った。

1 『会報少林寺拳法』の刊行

予算状況など諸々の事情を鑑み、2017年度より年4回(春夏秋冬の季刊発刊)の発刊とした。

発刊回数が減った分、誌面の充実を図った。例えば、一部スマートフォンで動画が閲覧できたり（公開期間限定、無料）、写真を多く掲載することで、雰囲気伝えることを重視した。

2 一財連盟公式ウェブサイトの運営

公式ウェブサイトでは、会報少林寺拳法に掲載しきれなかった情報をはじめ、大会情報（事前申込用紙、大会結果など含む）、諸行事情報を掲載した。特に、各地の情報については、投稿を呼びかけることで、公式ウェブサイトを決して敷居の高いものではなく、「気軽な存在」として周知することができたと考える。

3 「宗道臣講話CDブック」（発行者：川島一浩 一財連盟会長）を出版

創始70周年記念の一環として、「宗道臣講話CDブック」を限定数で製作し出版した。

全国の所属長（支部長監督資格／支部長資格仮認定研修受講者含む）はじめ一部関係者に寄贈、贈呈することで、日頃の感謝を伝えるとともに、少林寺拳法の普及に本CDブックを活用いただくことをお願いした。

4 SNS（一財連盟公式 Facebook、Instagram）の活用

オンタイムの情報発信ツールとして、Facebook、Instagramで諸行事の事前周知、また結果周知を行った。写真を多用することで雰囲気を伝え、詳細事項については公式ウェブサイトに掲載することで、それぞれの役割確立を図った。まだまだ公式ウェブサイトの閲覧者が少なく、ページの見づらさについては今後改善を図っていく。

5 その他（月刊「武道」等）

日本武道館出版の月刊「武道」に、一財連盟の活動の様子を毎月掲載することで、活動に対する知名度、理解度向上を図った。

9. 青少年教育関係諸団体及び武道、スポーツ団体との交流

【1】関係諸団体との交流

公益財団法人日本武道館、日本武道協議会、日本武道学会、ボーイスカウト育成会、公益財団法人日本体育協会、一般財団法人滝井記念財団、少林寺拳法振興議員連盟等の関係諸団体の会議、懇親会、大会等に参加、出席をし、交流を図った。

【2】地域社会での協力

各地域において関係諸団体との協力連携を図り、宗道臣デーや各種行事を通じて積極的な交流促進に努めた。

【連盟本部】

NO	該当月	活動名称	場所
1	5月	チャレンジデー協力	連盟本部
2	8月	多度津夏まつり協力	多度津町
3	10月	多度津フェスティバル	多度津町（雨天の為中止）
4	月1回	多度津フェスティバル会議	連盟本部
5	月1回	多度津商工会議所青年部 定例会	商工会議所

【東京事務所】

NO	該当月	活動名称	場所
1	4月	桜祭り（支援協力）	宮新町会（宮仲公園・区制連絡）
2	5月	おおつか音楽祭（演武披露） （Otsuka Music Festival）	大塚駅前・東京研修センター （Otsuka Music Festival 実行委員会）
3	5月	春の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
4	5月	ハートランド FES（演武披露）	大正大学
5	5月	豊島区ゴミゼロデー清掃活動	宮仲公園（宮新町会）・空蝉橋歩道付近（伸和町会）
6	7月	チビっ子納涼花火大会（支援協力）	宮新町会（宮仲公園）
7	8月	納涼花火大会（支援協力）	伸和町会（大塚北公園）
8	9月	秋の全国交通安全運動（支援協力）	宮新町会（宮仲公園前）
9	10月	東京よさこい祭 in 大塚（演武披露）	大塚駅前周辺（大塚北口商栄会）
10	10月	としまスポーツまつり（演武披露）	豊島区立総合体育場
11	10月	だるま寄席	東京研修センター（連盟協力）
12	10月	大塚商人祭り（支援協力）	大塚駅周辺（大塚北口商栄会）
13	11月	豊島区青少年育成運動会（支援協力）	池袋第一小学校校庭（豊島区青少年育成委員会）
14	12月	ふれあい給食会（支援協力）	豊島区立豊成小学校（宮新町会）
15	12月	町会夜警（支援協力）	宮新町会・伸和町会内
16	1月	各種新年会（商栄会・各町会）	大塚北口商栄会・宮新町会・伸和町会・社福）豊芯会
17	1月	巣鴨警察署 鏡開き式（参加）	巣鴨警察署内
18	月1回	大塚駅・地域の清掃活動（支援協力）	大塚駅前・宮新町会・伸和町会内
19	月1回	定例会／区政連絡会（参加）	大塚北口商栄会・宮新町会
20	不定期	総会・情報交換会（参加）	大塚北口商栄会・宮新町会・伸和町会
21	不定期	防災訓練・救急救命講習会（参加）	大塚北口商栄会・宮新町会・伸和町会
22	隔月	大塚駅周辺環境浄化パトロール（参加）	大塚駅周辺（豊島区・巣鴨警察・巣鴨防犯協会）

【3】表彰

永年の功績が認められ関係団体より表彰を受けた。

1. 日本武道協議会

- (1) 少年少女武道優良団体表彰
 - 菽スポーツ少年団（山口）
 - 佐賀有田スポーツ少年団（佐賀）
- (2) 武道功労者表彰
 - 本田 演昭（壬生川道院拳友会）
- (3) 武道優良団体表彰
 - 少林寺拳法関東連絡協議会
 - （東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県・関東実業団の各連盟で構成）

10. その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

【1】鏡開き・稽古始め

- 1 期 日 2018年 1月14日(日)
- 2 目 的 新年度の活動方針を確認し、新年を祝い、会員相互の親睦を深める。
- 3 対 象 本部委員、部長、監督、会員、来賓
- 4 内 容 式典、稽古始め、演武披露、新春懇親会、その他催し物
- 5 参加人数 約800名(部長、監督、拳士、保護者、その他関係者含む)
- 6 総 括 錬成道場にて基本演練、演武披露、演武発表を行った。その後は、境内において鏡割りが行われ、餅つき、ぜんざいに加え、甘酒、うどんのふるまいが行われた。地元男子高校生による書道パフォーマンスも催され、各人が新年の始まりを祝った。

【2】宗道臣デー(月間)

- 1 期 間 2017年 5月
- 2 内 容 少林寺拳法の理念を、実践を通じて学び取ることを目的として、地域の状況に応じた社会奉仕活動を、全国的に展開する。
具体的活動内容は、支部・少林寺拳法部・県連等の活動団体単位で検討する。
- 3 参加人数 70所属 1,590名
- 4 総 括 宗道臣デーは、少林寺拳法創始者 宗道臣の志を原点に、少林寺拳法の修行の一環として毎年5月に(一財)少林寺拳法連盟に加盟する各連盟、ブロック、協会(連盟)、支部・少林寺拳法部の全てを対象に全国的に行う社会運動である。他人のこと、環境のこと、生きることなどを考える場として実践活動を行い、清掃活動を始め、老人ホームへの訪問など各所属において特色ある活動を展開している。

【3】本部修練

- 1 期 日

2017年	4月23日(日)	1所属	1名
"	7月23日(日)	3所属	59名
"	8月27日(日)	9所属	119名
"	9月24日(日)	4所属	93名
"	11月19日(日)	1所属	2名
2018年	3月18日(日)	参加なし	
学校関係	2017年	6月20日(火)・21日(水)	1校 182名
	"	11月 3日(金)・ 4日(土)	1校 204名
		合計	660名
- 2 目 的 参加者が一般財団法人少林寺拳法連盟本部の雰囲気に触れることで、日々の修練意欲を高揚させる。
- 3 対 象 一般財団法人少林寺拳法連盟の会員
- 4 総 括 本年度も多くの会員が連盟本部を訪れ、日頃と違った本部独特の雰囲気の中で修練を行った。今年度は、創始70周年記念行事ブルースカイキャンパスにて本部修練に参加した方も別途おられ、創始70周年記念として本部を訪れた所属が多くあった。そんな中で初めて会った拳士とも手を取り合い練習し、共通の技で繋

がり合える体験もあり、またとない経験になった様子であった。

学校関係における本部修練でも、少林寺拳法を正課授業に取り入れている高等学校2校のそれぞれ一学年の生徒が連盟本部で研修を行った。本研修は、日頃の授業で練習してきた成果を発表する場であり、集団行動を身に付ける場でもある。生徒たちの動きも時間が経つにつれて輝きを放つようになり、本部修練がいきっかけになっていた。その中でも京都翔英高等学校はブルースカイキャンパスに合わせての本部修練を行い例年に無い体験が出来た。

【4】危機管理システムの充実

当法人の諸活動の阻害要因となるトラブル等を未然に防止し、また発生した危機に対して、最小限の被害で抑えられるような体制の構築と安全管理マニュアルを作成した。

1 事故、天災時の安全管理マニュアル作成

一財連盟での諸行事（中高合宿、大学合宿等）において、事故や天災が発生した場合、速やかに初期対応、行動できるよう、チャート式のマニュアルを作成した。また災害時の避難経路、避難場所を資料掲載し、参加者の安全管理を実施した。

2 頭部外傷における安全管理マニュアル作成

頭部外傷に関する危険性理解・知識普及促進の一環として、頭部外傷発生時の対応を記したチャート式マニュアル、また発生が疑われた際の口頭質問例集を作成し、諸行事における配布資料の中を含めた。

大学合宿においては、本マニュアルを基に、安全管理を含めた頭部外傷についての講義を行うことで、安全管理意識を伝えた。

なお、本件に関しては、東京慈恵会医科大学／野中雄一郎氏（医学博士）に監修をいただいた。

今後は、更に充実した資料を作成するべく取り組んでいく。

【5】日中及び国際交流事業

訪中事業では、中国側の招待により8月末に大学生拳士訪中団を実施した。この成果を受け、中国側から2018年も若者の訪中団を招待したいとの意向が示され、大学生と高校生を対象とした訪中団派遣事業の実施に向けた具体的な準備に取り組んだ。

訪日団受入れ事業の一つ目は、日中交流プロジェクト委員会が実行委員会を担い、11月初めに少林寺拳法総本部で開催された創始70周年記念事業「ブルースカイ・キャンパス in 多度津」開催に合わせ、河南省留学生のOB有志14名による訪日団を受け入れた。河南省留学生OB一同から記念の「銘板」が寄贈され、長年に亘る少林寺拳法グループの日中交流事業における相互理解の促進と人材育成活動の結実を形として残すことができた。その価値を風化させず、再認識し、次世代へと確実に伝えて行くための広報については、日中交流プロジェクト委員会で検討されている。訪日団受入れ事業の二つ目は、2018年2月に東京で開催された「創始70周年記念レセプション」に、来賓として招待した中国各関係団体の受け入れであった。これまでグループが様々な機会を通じて構築してきた中国各関係団体との友好協力関係を維持・発展させて行く上での有効な活動実績となった。

◆ 訪中事業

① 「2017年 Shorinji Kempo 大学生拳士訪中団」

主 催 少林寺拳法グループ

	(中華人民共和国駐日本国大使館からの招待を受けて実施)
受入団体	中日友好協会 (中国現地での全活動に関わる手配)
参加者	71名 ・少林寺拳法を学ぶ大学生 / 50名 ・宗由貴団長ほか団役員・引率者・スタッフ / 12名
日 程	2017年8月28日(月)～9月3日(日)6泊7日
訪問地	北京・鄭州・登封・上海
活動内容	<交流活動> ・北京大学での「中日千人交流大会」式典及び交流会 ・北京の大学生とペアで市内散策、交流 ・鄭州大学外国語学院日本語学科の学生との交流座談会 <観光> ・世界遺産「万里の長城」見学 ・「Lenovo」企業見学 ・Shorinji Kempo 開祖宗道臣ゆかりの地「嵩山少林寺」見学 ・「上海雑技」観覧

◆ 訪日受入れ事業

① 「河南省留学生 OB 訪日団」

団 員	王自傑団長以下、河南省留学生 OB の有志 14名
日 程	2017年11月3日(金)～9日(木)
活 動	・70周年記念「ブルースカイ・キャンパス in 多度津」イベントに参加 ・留学当時の恩師、クラスメイトとの再会と交流。 ・記念の「銘板」が少林寺拳法グループ宗由貴総裁に寄贈される。

② 中国各関係団体の代表を少林寺拳法創始70周年記念レセプションに招待

関係団体	◇中日友好協会 ◇河南省外事弁公室、登封市政府 ◇嵩山少林寺 ◇武漢体育学院
日 程	2018年2月24日(土)
活 動	「70周年記念レセプション」に出席

◆ 中国駐日大使館・領事館との交流

① 大阪総領事館主催「建国68周年記念祝賀レセプション」に出席

日 時	2017年9月28日(木)
場 所	ホテルニューオータニ大阪
出席者	川島一浩会長 他

② 大使館主催の新年会に出席

日 時	2018年2月8日(木)
場 所	新高輪プリンスホテル
出席者	川島一浩会長 他

③ 少林寺拳法創始70周年記念レセプションに来賓として招待

日 時	2018年2月24日(土)
場 所	東京プリンスホテル「鳳凰の間」

招待者 程永華中国駐日大使、汪婉大使夫人（友好交流部参事官）
活動 レセプションへの出席と程永華大使による祝辞

◆ その他の交流

① 日中友好協会

・ 日中友好協会主催「日中友好新年会」に出席

日時 2018年1月18日（木）

場所 如水会館

出席者 川島一浩会長 他

【6】「遺す事業」及び「足場を固める事業」

理事会にて、以下について決議された。

- 1 少林寺拳法創始70周年を機に、50周年記念事業特別会計を終結する
- 2 50周年記念事業特別会計の決算報告書を、2017年度末をもって作成し、報告を行う。
- 3 残余財産は、一財連盟会計にて引続き当法人にて管理して行く。
- 4 「遺す事業」及び「足場を固める事業」については継続して取組むこととし、残余資産については拳士のために活用を行う。

【7】理事会

(2017年)

4月21日（金）①2017年4月度都道府県連盟・各連盟理事長会議について

②運営指導に関する事項について

③資産運用報告

④理事の選任について

⑤評議員の選任について

5月27日（土）①平成29年度少年少女武道優良団体の推薦について

②2016年度事業報告書の承認について

③2016年度収支決算書の承認について

④2016年度公益目的支出計画実施報告書の承認について

⑤2017年度定時評議員会の開催について

6月24日（土）①開祖法話CDブック製作について

10月7日（土）①資産運用報告

②2017年10月度都道府県連盟・各連盟理事長会議について

③全国大会について

④勤続・継続表彰について

⑤平成29年度武道功労者等の推薦について

(2018年)

1月13日（土）①2018年度事業計画概要（案）について

②会員規程（案）について

③教職員連盟設立について

④2018年少林寺拳法全国大会 in ぐんまについて

⑤少林寺拳法世界連合 日本国代議員の選出について

3月17日（土）①2018年事業計画（案）について

- ② 2017年収支補正予算書(案)について
- ③ 2018年収支予算書(案)について
- ④ 資産運用報告
- ⑤ 定款の変更について
- ⑥ 2018年少林寺拳法世界大会 in ぐんま種目について
- ⑦ 第12回全国中学生大会種目追加について
- ⑧ 運営指導に関する事項(処分者)について
- ⑨ 任期満了に伴う次期顧問、参与の選任について

【8】評議員会

(2017年)

- 6月24日(土)
- ① 2016年度事業報告書の承認について
 - ② 2016年度収支決算書の承認について
 - ③ 2016年度公益目的支出計画実施報告の承認について
 - ④ 理事の辞任に伴う後任理事の選任について

(2018年)

- 3月17日(土)
- ① 2018年度事業計画(案)について
 - ② 2017年度収支補正予算書(案)について
 - ③ 2018年度収支予算書(案)について
 - ④ 定款の変更について

【9】都道府県連盟・各連盟理事長会議

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 期 日 | 2017年 4月22日(土)
2017年10月 7日(土) |
| 2 | 目 的 | 「会長の意思、組織の決定事項等の伝達、各連盟間の意思疎通、情報交換の場」
「各連盟からの意見・情報収集の場」とした会議とする。 |
| 3 | 対 象 | 都道府県連盟・各連盟理事長 |
| 4 | 内 容 | (1) 議題審議
(2) 連絡・報告事項
(3) その他 |

【10】事業課活動の拡充

- 1 英語版少年部読本の改定
- 2 少林寺拳法柔法の秘密・武道のスポーツ医学(少林寺拳法)、宗道臣講話CDブックの発刊
- 3 役職袖章の製作
- 4 少林寺拳法新防具とミットの研究開発(2018年度販売予定)
- 5 70周年記念グッズ(ポロシャツ、Tシャツ、タオル)
- 6 世界大会、全国中学生大会、都道府県大会における、25 主管連盟の委託販売
- 7 経営分析(売り上げ、粗利、純利益、在庫回転率、販売管理全般)と改善課題の整理

【8】各種大会

No	開催日	大会名	開催地
1	2017年4月9日	少林寺拳法創始70周年記念 第21回香川県中学生少林寺拳法大会	金剛禪総本山少林寺 錬成道場
2	2017年4月16日	若ふスポーツフェア2017 少林寺拳法創始70周年記念 東日本・熊本・大分地震復興支援 第26回岐阜県少林寺拳法少年少女錬成大会	岐阜メモリアルセンター で愛ドーム
3	2017年4月22日	平成29年度第13回栃木県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会 全国総合体育大会少林寺拳法大会(第44回全国高等学校少林寺拳法大会) 県予選会 兼第48回関東高等学校少林寺拳法大会兼予選会	作新学院高等学校 船田記念体育館
4	2017年4月23日	2017年度関東学生少林寺拳法大会 立合評価の部予選会	多摩市立武道館
5	2017年4月23日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年度(第3回)福井県中学生少林寺拳法大会	福井県立武道館
6	2017年4月29日	第70回千葉県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター-武道館 第一道場
7	2017年4月30日	少林寺拳法創始70周年記念 第2回山口県中学生少林寺拳法大会	山口県維新100周年記念公園 武道館
8	2017年5月3日	平成29年度神奈川県高等学校少林寺拳法大会 兼関東高等学校少林寺拳法大会県予選会	藤沢翔陵高校
9	2017年5月4日	少林寺拳法創始70周年記念第54回少林寺拳法関東学生大会	日本武道館
10	2017年5月5日	平成29年度東京都高等学校総合体育大会第35回少林寺拳法大会	東京武道館
11	2017年5月6日	少林寺拳法創始70周年記念 中国学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第52回少林寺拳法中四国学生大会	広島市中区スポーツセンター
12	2017年5月7日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年度岡山県少林寺拳法大会	ジップアリーナ岡山(岡山県体育館)
13	2017年5月13日	第55回関西学生少林寺拳法大会立合評価法の部選考会	吹田市立武道館洗心館
14	2017年5月14日	平成29年度第35回茨城県高等学校少林寺拳法大会 (平成29年度茨城県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技)	茨城県武道館剣道場
15	2017年5月20日	第55回関西学生少林寺拳法大会立合評価法の部選考会	吹田市立武道館洗心館
16	2017年5月20日	平成29年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技京都府予選 兼 第44回全国高等学校少林寺拳法大会出場資格選考会	京都翔英高等学校 第二体育館
17	2017年5月21日	高知県高等学校総合体育大会 少林寺拳法の部	高知県立高知工業高等学校武道場
18	2017年5月27日	少林寺拳法創始70周年記念 兼 東北学生少林寺拳法連盟設立50周年記念少林寺拳法東北学生大会	青葉体育館
19	2017年5月27日	平成29年度福井県高等学校春季少林寺拳法大会 兼 全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会 選考会	福井工業高等専門学校 第一体育館
20	2017年5月27日~28日	第66回宮城県高等学校総合体育大会 および 第16回宮城県高等学校少林寺拳法大会	塩釜ガス体育館
21	2017年5月28日	少林寺拳法創始70周年記念 平成29年度神奈川県中学生少林寺拳法大会 兼 全国中学生大会県予選	横浜市金沢スポーツセンター
22	2017年5月28日	第70回広島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技大会	福山市立福山高等学校

No	開催日	大会名	開催地
23	2017年5月28日	少林寺拳法創始70周年記念 第3回広島県中学生少林寺拳法大会	福山市立福山中学校
24	2017年5月28日	少林寺拳法創始70周年記念 第11回全国中学生少林寺拳法大会 茨城県予選会	つくば市桜総合体育館(柔剣道場)
25	2017年5月28日	少林寺拳法創始70周年記念 第11回全国中学生少林寺拳法大会 静岡県予選会/第65回静岡県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技	聖隷クリストファー中高等学校 体育館
26	2017年5月28日	平成29年度岐阜県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 平成29年度全国高校総合体育大会少林寺拳法競技岐阜県予選	可児青少年育成センター 錬成会
27	2017年5月28日	第63回秋田県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	秋田県立武道館 柔道場
28	2017年5月28日	第68回山口県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	山口県立柳井商工高等学校
29	2017年5月28日	第11回全国中学生少林寺拳法大会 北海道地区代表選考会	江別青年センター
30	2017年5月28日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法京都府大会 (兼 第40回京都市民総合体育大会 種目別競技大会)	島津アリーナ
31	2017年5月28日	第17回兵庫県中学校少林寺拳法夏季大会	尼崎市立大庄中学校体育館
32	2017年6月2日~3日	平成29年度石川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 第11回石川県高等学校少林寺拳法大会 兼北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技 第5回北信越高等学校少林寺拳法大会石川県選考会 兼全国高等学校体育大会少林寺拳法競技 第44回全国高等学校少林寺拳法大会石川県選考会	根上勤労者体育センター
33	2017年6月3日	第70回大阪大学・名古屋大学対抗競技大会少林寺拳法の部	大阪大学豊中キャンパス健康体育館1階小体育室
34	2017年6月3日	第57回徳島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技	つるぎ高等学校体育館
35	2017年6月3日	第56回岡山県高等学校総合体育大会 兼 第43回岡山県高等学校少林寺拳法大会	岡山県立東岡山工業高校
36	2017年6月3日	平成29年度大阪市中学校体育連盟春季体育大会少林寺拳法競技の部	大阪市立大淀中学校格技棟2階武道場
37	2017年6月3日	第57回香川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	多度津町民第2体育館
38	2017年6月3日	少林寺拳法創始70周年記念 第11回石川県中学生少林寺拳法大会	根上勤労者体育センター
39	2017年6月4日	第70回新潟県高等学校総合体育大会少林寺拳法大会 兼 第5回北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会	中之口体育館
40	2017年6月4日	第65回大分県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技	九重文化センター(武道場)
41	2017年6月4日	少林寺拳法創始70周年記念 第2回中学校少林寺拳法長野県大会	塩尻志学館高校 体育館
42	2017年6月4日	2017年度大阪府高等学校少林寺拳法春季大会 兼全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会予選	岸和田市立総合体育館
43	2017年6月4日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年度島根県交流会 兼中学高校選抜大会及び高校総体選考会	上塩冶スポーツセンター
44	2017年6月10日	少林寺拳法創始70周年記念 第55回少林寺拳法関西学生大会	ベイコム総合体育大会

NO	開催日	大会名	開催地
45	2017年6月10日～11日	平成29年度 第48回関東高等学校少林寺拳法大会	秋葉台文化体育館
46	2017年6月10日～11日	第61回兵庫県高等学校総合体育大会・第47回兵庫県高等学校少林寺拳法大会	神戸村野工業高等学校
47	2017年6月11日	少林寺拳法創始70周年記念 第10回岡山県中学生少林寺拳法大会 兼 第11回全国中学生少林寺拳法大会予選会	玉島武道館
48	2017年6月11日	少林寺拳法創始70周年記念 第45回少林寺拳法福岡県大会・第10回福岡県中学生少林寺拳法大会	宗像ユリックス
49	2017年6月11日	少林寺拳法創始70周年記念 第47回高知県少林寺拳法大会	南国市立スポーツセンター
50	2017年6月11日	平成29年度第30回県民総合体育大会・埼玉県武道大会 兼 少林寺拳法創始70周年記念2017年埼玉県少林寺拳法大会	埼玉県立武道館
51	2017年6月11日	少林寺拳法創始70周年記念 東日本大震災・熊本地震 復興支援 2017年愛知県少林寺拳法大会	愛知県体育館
52	2017年6月11日	少林寺拳法創始70周年記念 第50回少林寺拳法愛媛県大会	愛媛県武道館
53	2018年6月16日～17日	第37回北海道高等学校少林寺拳法選手権大会 兼 第44回全国高等学校少林寺拳法大会 北海道予選	北海道旭川南高等学校体育館
54	2017年6月17日	第55回神奈川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 平成29年度全国高等学校総合体育大会県予選会	藤沢翔陵高校格技場
55	2017年6月17日～18日	平成29年度北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技 兼 第5回北信越高等学校少林寺拳法大会	小松市末広体育館
56	2017年6月17日～18日	第12回四国高等学校少林寺拳法選手権大会	愛媛県武道館 剣道場
57	2017年6月17日～18日	第27回中国高等学校少林寺拳法選手権大会	広島県立総合体育館 剣道場
58	2017年6月17日～18日	第36回北海道高等学校少林寺拳法選手権大会 兼 第44回全国高等学校少林寺拳法大会北海道予選会	千歳市開基記念総合武道館
59	2017年6月18日	少林寺拳法創始70周年記念 第53回少林寺拳法東海学生大会	南山大学
60	2017年6月18日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年千葉県小・中学生大会	船橋市総合体育館
61	2017年6月18日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法兵庫県大会 兼 第71回兵庫県民体育大会	兵庫県立武道館
62	2017年6月18日	少林寺拳法創始70周年記念 第70回滋賀県民体育大会少林寺拳法競技・第32回少林寺拳法滋賀県大会	米原市 市民体育館(山東公民館)
63	2017年6月18日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法栃木県大会	鹿沼総合体育館フオレストア)一十
64	2017年6月24日～25日	平成29年度 第11回東北高等学校少林寺拳法選手権大会	秋田県立武道館
65	2017年6月25日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法和歌山県民体育大会	紀の川市民体育館
66	2017年6月25日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法富山県大会	富山県総合体育センター
67	2017年6月25日	少林寺拳法創始70周年記念 第70回福島県総合体育大会 少林寺拳法	須賀川アリーナ
68	2017年6月25日	少林寺拳法創始70周年記念 第1回長崎県少林寺拳法少年少女錬成大会	小野体育館
69	2017年6月25日	少林寺拳法創始70周年記念 少林寺拳法2017佐賀県大会	佐賀県小城市 三日月体育館

開催日	大会名	開催地
70	2017年6月25日 少林寺拳法創始70周年記念 第45回山口県少林寺拳法大会	山陽小野田市民体育館
71	2017年7月1日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法関東実業団大会	浦安市運動公園総合体育館(武道館)
72	2017年7月2日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法神奈川県大会	横浜文化体育館
73	2017年7月2日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法香川県大会	丸亀市民体育館
74	2017年7月2日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法徳島県大会	藍住町市民体育館
75	2017年7月2日 少林寺拳法創始70周年記念2017年少林寺拳法熊本県大会 IN人吉	人吉スポーツパレス
76	2017年7月2日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法長野県大会	茅野市運動公園総合体育館
77	2017年7月9日 第68回四国地区総合体育大会 少林寺拳法の部	四国大学
78	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法大阪府民体育大会	大阪中央体育館
79	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念 第15回少林寺拳法沖縄県大会	沖縄県立武道館錬成道場2F
80	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法鹿児島県大会	大隅広域公園 大隅アリーナ21
81	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法鳥取県大会	南部町農業者トレーニングセンター
82	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念 第70回山梨県体育祭少林寺拳法競技会 第33回山梨県少林寺拳法大会	山梨県小瀬スポーツ公園武道館
83	2017年7月9日 少林寺拳法創始70周年記念2017年少林寺拳法茨城県大会	つくば市桜総合体育館
84	2017年7月16日 少林寺拳法創始70周年記念 第48回少林寺拳法北海道学生大会	酪農学園大学
85	2017年7月16日 少林寺拳法創始70周年記念東京進出60周年記念 2017年少林寺拳法東京都大会	東京武道館
86	2017年7月16日 少林寺拳法創始70周年記念 第49回少林寺拳法大分県大会	ダイハツ九州アリーナ
87	2017年7月16日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法群馬県大会	赤城総合支所赤城スポーツセンター
88	2017年7月17日 少林寺拳法創始70周年記念 第70回宮城県民体育大会2017少林寺拳法演武大会	セキスイハイム・スーパーアリーナ
89	2017年7月23日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法静岡県大会	静岡県武道館
90	2017年7月23日 第68回奈良県民体育大会/2017年少林寺拳法 奈良県大会	奈良市中央体育館
91	2017年7月23日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法秋田県大会	秋田県立武道館
92	2017年8月5日~7日 平成29年度全国高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技大会 兼 第44回全国高等学校少林寺拳法大会	塩釜ガス体育館
93	2017年8月6日 少林寺拳法創始70周年記念第49回全日本歯科学生総合体育大会	日本大学松戸歯学部体育館
94	2017年8月27日 第27回少林寺拳法北関東大会	足利市民武道館
95	2017年8月27日 少林寺拳法創始70周年記念 2017年少林寺拳法福井県大会	丸岡体育館
96	2017年9月3日 平成29年度大阪高等学校総合体育大会少林寺拳法競技の部(夏季大会)	大阪府立都島工業高校体育館
97	2017年9月3日 少林寺拳法創始70周年記念 第43回少林寺拳法青森県大会	十和田市総合体育センター

No	開催日	大会名	開催地
98	2017年9月16日	第15回少林寺拳法関東学生新人大会	エスフォルタアリーナ八王子
99	2017年9月17日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年度少林寺拳法山形県大会	長井市民体育館
100	2017年9月18日	少林寺拳法創始70周年記念 第37回少林寺拳法北海道大会	千歳スポーツセンター
101	2017年9月23日	少林寺拳法創始70周年記念第46回少林寺拳法北陸学生大会	金沢勤労者プラザ2F体育館
102	2017年10月1日	少林寺拳法創始70周年記念 第47回少林寺拳法関東学生医師薬ブロック大会	自治医科大学アトラスアリーナ
103	2017年10月1日	第10回山口県高等学校秋季少林寺拳法大会	山口県立山口農業高等学校
104	2017年10月1日	～継承～ 少林寺拳法創始70周年記念 第34回少林寺拳法岩手県大会	岩手県営武道館
105	2017年10月8日	少林寺拳法創始70周年記念 兵庫県学生大会	甲南大学岡本キャンパス体育館
106	2017年10月8日	少林寺拳法創始70周年記念 第41回広島県少林寺拳法大会	福山市緑町公園屋内競技場
107	2017年10月15日	平成29年度 第5回大分県高等学校少林寺拳法新人大会 (兼 第4回九州高等学校少林寺拳法選抜大会 および第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会県選考会)	九重文化センター
108	2017年10月15日	少林寺拳法創始70周年記念 第70回佐賀県民体育大会	伊万里市立立花小学校
109	2017年10月22日	少林寺拳法創始70周年記念平成29年度少林寺拳法中部学生大会	山梨大学体育館
110	2017年10月22日	少林寺拳法創始70周年記念 2017年石川県少林寺拳法大会	辰口物見山総合体育館
111	2017年10月28日	第16回宮城県高等学校少林寺拳法新人大会	宮城県塩釜高等学校武道館
112	2017年10月28日	第14回徳島県高等学校少林寺拳法新人大会	つるぎ高等学校体育館
113	2017年10月29日	平成29年度第25回茨城県高等学校少林寺拳法新人大会	石岡市運動公園体育館
114	2017年10月29日	みえスポーツフェスティバル2017(少林寺拳法)兼少林寺拳法創始70周年記念 東日本復興支援/熊本・大分地震復興支援 少林寺拳法三重県大会	松阪市総合体育館
115	2017年11月3日	少林寺拳法創始70周年記念 第3回関東中学生少林寺拳法オープン大会	桐蔭学園中学校
116	2017年11月4日	少林寺拳法創始70周年記念 第28回岡山県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会予選会	県立岡山工業高等学校 小体育館
117	2017年11月5日	第2回広島県中学校少林寺拳法秋季大会	福山市立福山中学校・高等学校体育館
118	2017年11月5日	第38回広島県高等学校新人少林寺拳法大会	福山市立福山中学校・高等学校体育館
119	2017年11月5日	平成29年度第20回東京都高等学校少林寺拳法新人大会	東京都立砂川高等学校
120	2017年11月5日	平成29年度第14回栃木県高等学校少林寺拳法新人大会 ・第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会県予選会 兼第20回関東高等学校選抜少林寺拳法大会県予選会	作新学院高等学校 船田記念体育館
121	2017年11月5日	第35回兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会	県立柏原高校
122	2017年11月5日	平成29年度山口県体育大会(高校の部)少林寺拳法競技	山口県立萩商工高校

№	開催日	大会名	開催地
123	2017年11月5日	全日本学生立合い評価法 予選会	多摩市武道館
124	2017年11月5日	第17回秋田県高等学校少林寺拳法新人大会	秋田県立武道館
125	2017年11月5日	ブルースカイキャンパス イン みえ	四日市中央緑地体育館
126	2017年11月10日～11日	平成29年度石川県高等学校新人大会少林寺拳法競技 第11回石川県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会石川県選考会	城山氏松任運動総合体育館
127	2017年11月11日	平成29年度京都府高等学校種目別選手権大会少林寺拳法競技 兼 第35回近畿高等学校少林寺拳法大会 出場資格選考会	一燈園中学・高等学校 体育館
128	2017年11月11日	平成29年度福井県高等学校秋季少林寺拳法大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 選考会	福井工業高等専門学校 第一体育館
129	2017年11月11日	平成29年度香川県高等学校新人少林寺拳法競技大会	少林寺拳法連盟 錬成道場
130	2017年11月11日	第11回石川県中学生少林寺拳法新人大会	白山市総合運動公園体育館啓武館
131	2017年11月12日	少林寺拳法創始70周年記念 少林寺拳法京都学生大会	龍谷大学深草学舎体育館
132	2017年11月12日	平成29年度静岡県高等学校新人体育大会少林寺拳法競技	静岡市南部体育館
133	2017年11月12日	少林寺拳法創始70周年記念 第8回岡山県少林寺拳法小学生交流大会	みまさかアリーナ
134	2017年11月12日	第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会新潟県予選	サン・ビレッジしばた
135	2017年11月12日	平成29年度大阪高等学校少林寺拳法秋季新人大会	清明学院高等学校
136	2017年11月12日	少林寺拳法創始70周年記念 第37回少林寺拳法新潟県大会	サン・ビレッジしばた
137	2017年11月18日	第28回神奈川県高等学校少林寺拳法新人大会	慶應義塾高校 地下体育館
138	2017年11月19日	関西実業団少林寺拳法連盟結成40周年記念大会	大阪中央体育館サブアリーナ
139	2017年11月19日	平成29年度山口県体育大会少林寺拳法競技	キリンビハレツジ周南総合スポーツセンター 多目的ホール
140	2017年11月23日	第16回兵庫県中学校少林寺拳法秋季大会	尼崎市立大庄中学校
141	2017年11月25日	平成29年度千葉県新人体育大会 少林寺拳法大会	千葉県総合スポーツセンター武道館 第一道場
142	2017年11月26日	平成29年度岐阜県高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会岐阜県予選	岐阜県立梅津明誠高等学校
143	2017年11月26日	高知県高等学校総合体育大会 少林寺拳法の部	高知県立高知工業高等学校武道場
144	2017年11月26日	少林寺拳法創始70周年記念第51回少林寺拳法全日本学生大会	日本武道館
145	2017年12月3日	少林寺拳法創始70周年記念 第48回少林寺拳法全九州学生大会	西南学院大学
146	2017年12月3日	第24回北海道高等学校少林寺拳法新人大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会北海道予選会	北海道札幌北陵高等学校
147	2017年12月3日	平成29年度 茨城県武道フェスティバル少林寺拳法大会	茨城県武道館

No	開催日	大会名	開催地
148	2017年12月9日	少林寺拳法創始70周年記念 第7回少林寺拳法中四国学生冬季大会	愛媛大学 第2体育館
149	2017年12月9日	第4回九州高等学校少林寺拳法選抜大会 兼 第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会ブロック予選会	諸富文化体育館
150	2017年12月10日	2017年度少林寺拳法関西学生新人大会	ベイコム総合体育大会
151	2017年12月10日	第5回近畿中学校少林寺拳法大会	大阪市立大淀中学校
152	2017年12月16日	少林寺拳法創始70周年記念 第14回少林寺拳法東海学生新人大会	昭和三スポーツセンター
153	2017年12月17日	少林寺拳法創始70周年記念 兼 東北学生少林寺拳法連盟設立50周年記念 第47回少林寺拳法東北学生新人大会	塩釜ガス体育館
154	2017年12月17日	少林寺拳法創始70周年記念 第46回少林寺拳法北海道学生新人大会	北海道大学
155	2017年12月17日	第10回少林寺拳法埼玉県理工系学生大会	埼玉大学
156	2017年12月23日～24日	第35回近畿高等学校少林寺拳法大会	ならでんアリーナ(奈良市中央体育館)
157	2017年12月24日	平成29年度第20回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	千葉県総合スポーツセンター体育館
158	2018年1月27日	少林寺拳法創始70周年記念 第43回全自衛隊少林寺拳法大会	防衛大学校 総合体育館